



あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 一般社団法人 畑とキャンプの自由な学校

みんなの学校

代表者名 戸高 諒

所在地 大分市庄の原2-1

電話 050-3598-2355



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 きりかぶの会 自然体験交流イベント

2. 事業の概要

不登校を考える親の会「きりかぶの会」毎月一回のグループカウンセリング、元不登校の青年や経験者の親も交えての子育ての相談会。学生ボランティアによる子供の居場所事業も同時に開催。秋には自然体験交流会を開催する。

3. 事業費 435,000 円4. 交付申請額 225,000 円5. 概算交付 概算交付を希望する。概算交付を希望しない。

※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類

- (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
- (2) 事業計画書(様式2)
- (3) 収支予算書(様式3)
- (4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
- (5) 誓約書(様式5)
- (6) 活動目標設定書(様式6)
- (7) 規約、会則、定款等の写し
- (8) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)

(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調書

1 団体の概要

団体名	(ふりがな) いっぱんしゃだんほうじん はたけときやんぷのじゆうながっこう みんなのがっこう 一般社団法人 畑とキャンプの自由な学校 みんなの学校			
事務所の所在地	〒870-0876 大分県大分市庄の原2-1 みんなの学校事務所			
	電話	050-3598-2355	FAX	なし
代表者氏名	(ふりがな) とだか さとる 戸高 諒		団体構成員数	2人
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(氏名)	[REDACTED]		
	(住所)	[REDACTED]		
		携帯	[REDACTED]	
		FAX		
		E-mail	[REDACTED]	
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	13	その他の分野	7
設立年月日	2013年1月		会報等の発行	有 (年 4回発行)
ホームページ	http://min-nano.2-d.jp/		E-mail	mail@min-nano.2-d.jp
主な活動地域	大分市全域			
団体の活動目的 ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	当法人は自然体験活動を通して、一人ひとり生き甲斐のある豊かな生活の実現を目指すと共に、社会の発展に寄与することを目的としている。また畑の野菜収穫などの農作業体験を通して食に対する理解や、食べ物がどのように循環しているのか食育体験を通して、命に対する理解を深めることを目的とする。			
これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	29	児童対象キャンプ	49回	600名
	30	児童対象キャンプ	51回	852名
	30	秋の収穫祭	1回	130名
	30	プレーパーク (子どもの遊び場)	4回	150名
これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	28	独立行政法人環境再生保全機構	地球環境基金	1,500,000円
	29	1%応援事業	キャンプカウンセラー養成	104,437円
	29	独立行政法人国立青少年教育振興機構	無人島キャンプ2017 サマーキャンプ2017	731,965円
	30	1%応援事業	きりかぶの会	150,000円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
きりかぶの会 自然体 験交流イベント	不登校を考える親 の会・グループカ ウンセリングと自 然体験交流会イベ ント	毎月 第3水曜 日	大分市庄 の原	300名 (1.5名×12 回+1.20名)	年13回	435
長期休みの児童対象の 自然体験活動	夏・冬・春休みの 長期休みにお大分 市内の児童を対象 にしたキャンプ	7月8月 1.2月 3月4月	大分市庄 の原など	468名 (24名×15回)	年15回	7743
アウトドアクラブ	毎月一回の児童を 対象にしたアウト ドアクラブを3つ	毎月	大分市庄 の原など	450名	年30回	3366
キャンプカウンセ ラー養成講座	青少年を対象とし た自然体験活動の 指導者養成講座	毎月2回 第2・4 土曜日 11月	ホルトホール 大分 コンパルホー ルなど	400名 15×20回 + 100名	年20回	300
小計					78(a)	11,844(c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
小計					(b)	(d)

合計					(a)+(b) 78	(c)+(d) 11,844
----	--	--	--	--	---------------	-------------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b)	(c)/(c)+(d)
	100%(A)	100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A)+(B)}÷2×100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業の名称	きりかぶの会 自然体験交流イベント	
事業内容	主な対象者	幼児～中学生、またその保護者
	内容	不登校を考える親の会「きりかぶの会」毎月一回のグループカウンセリング、元不登校の青年や経験者の親も交えての子育ての相談会。学生ボランティアによる子供の居場所事業も同時に開催。秋には野外イベントを開催する。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期(月)	内容 毎月第3水曜日12時～15時 ぶらぼうファームカフェ二階にて、不登校を考える親の会グループカウンセリングを実施 同じ時間帯にて、不登校傾向にある児童を対象にした子供の居場所事業を実施 講師として、「明日が見える」より加嶋文哉氏を検討中 また、秋にはさつまいもの収穫祭イベントを実施(11月)
広報計画・方法	※広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。 Facebook・郵送・チラシ配布・WEBにて広報	
新規事業、継続事業の別	※ 申請事業について、該当する口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	不登校傾向における家庭の孤立防止、グループカウンセリングによって子供の家庭での居場所が生まれ、自己肯定感が育まれ精神福祉の向上へつながる。また学生ボランティアグループが関わることにより、青少年育成や社会問題への関心の増加がみこまれる。 自然体験のイベントを通して、市民間交流が深まりボランティア活動への関心や地域社会への興味が深まり、地域への所属感を保つことで大分市への定住や就職へつながることが見込まれる。	

収支予算書

事業の名称： きりかぶの会 自然体験交流イベント

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	225,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入		
事業収入	210,000	イベント参加費 1,000円×120名 きりかぶの会参加費 15名×12回×500円
寄附金収入		
その他		
合計	435,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	192,000	講師謝金 (5,000円×12回×2名) 有償ボランティア (3000円×12回×2名)
旅費	24,000	講師旅費 (2,000円×12回×1名)
消耗品費	30,000	コピー用紙・インク代・文具・苗肥料農業消耗品
燃料費	4,000	イベントプロパン、灯油代
食糧費	0	
印刷製本費	0	
通信運搬費	30,000	チラシ郵送費
広告料	0	
保険料	5,000	イベント保険
手数料・委託 費	0	
使用料・賃借 料	50,000	会場費、車両レンタル
原材料費	100,000	木材購入費、イベント食材費・お茶代
備品購入費	0	
合計	435,000	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。